

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(BT)	出典	概要
												ウイルス感染	Emerg Infect Dis 2007; 13: 1184-1188	カナダの養豚場10施設のブタの糞検体120例をノロウイルスRNA(NoV RNA)について検査したところ、30例(25%)でNoV RNAが検出された。遺伝子配列分析の結果、これらのNoVはブタGII.11クラスター、ブタGII.18クラスターおよびヒトGII.4クラスターの3つの遺伝子型に属していた。また、市販の豚肉156検体中1例からGII.4クラスターのNoVが検出された。ブタ糞中からヒトGII.4様NoVが検出された初めての報告であり、NoVの豚肉からの感染の可能性も示唆している。
32	2008/9/30	88032	マツケ・ジャパン株式会社	ヘパリン使用単回使用遠心ポンプ ヘパリン使用冠動脈灌流用カテーテル ヘパリン使用心室カニューレ ヘパリン使用人工心肺回路用血液フィルタ ヘパリン使用人工心肺用貯血槽 ヘパリン使用体外式膜型人工肺 ヘパリン使用大静脈カニューレ ヘパリン使用大腿動静脈カニューレ ヘパリン使用大動脈カニューレ ヘパリン使用汎用吸引用カテーテル	ヘパリンナトリウム	ブタ腸粘膜	イタリア、中国	添加物	有	無	無	アナフィラキシーショック	FDA/Recall 2008年2月28日	2008年2月28日、米国バクスター社はヘパリンナトリウム注マルチドーズ、シングルドーズおよびHEP-LOCKヘパリンフラッシュ製品の残りの全てのロットを自主回収すると発表した。バクスター社のヘパリン回収によりヘパリンの供給が危うくなることはないとのFDAが判断したためである。同社はFDAと協力して原因を究明中である。
												ウイルス感染	ProMED-mail20080208.0521	2006年中国のブタで青耳病(豚生殖器・呼吸器症候群)が発生して以来、ブタの年齢やサイズにかかわらず急激な増加を示し、中国中に広まった。2007年には減少傾向になったが、最近、感染が再び出現している。不必要な損失を防ぐため養豚農家は防御を緩めないよう注意しなければならない。

ID	受理日	番号	報告者名	一般名	生物由来成分名	原材料名	原産国	含有区分	文献	症例	適正使用措置	感染症(PID)	出典	概要
												大腸菌性胃腸炎	Wei Sheng Wu Xue Bao 2008; 48: 796-799	中国Guizhou省のブタ、ウシおよびヒトにおけるエンテロトキシン産生大腸菌(ETEC)および志賀毒素産生大腸菌(STEC)の保有率を調べた。糞検体からの大腸菌分離株を調べたところ、患者では112例中73例、ブタでは106例中82例、およびウシでは115例中18例がETEC陽性であった。またET遺伝子はF18fimbriaeと共存していた。STECはブタで優先的であった。
												E型肝炎	Acta Vet Scand 2008; 50:12	2007年9～11月に上海地区全域の23の養豚場からブタ糞検体480例を集め、HEV RNAの有無をPCRにより調べた。23の養豚場の内6箇所(26.1%)が陽性であった。検体の陽性率は5%(24/480)で、24の分離株は全て遺伝子型4 HEVであった。系統遺伝学的解析の結果、4つのサブグループに属し、4つの内3つのサブグループは以前上海で同定された株と近縁であったが、1つは地理的に異なった地域から導入された可能性があった。